

平成 28 年 度

事業計画書

特別養護老人ホームこざくら荘

短期入所生活介護事業所こざくら荘

デイサービスセンターこざくら荘

こざくら荘居宅介護支援事業所

社会福祉法人 幌延福社会

も く じ

基本理念、ビジョン、ミッション、職員行動指針	1
はじめに	2
重点目標	
特別養護老人ホーム運営計画（短期入所生活介護事業含む）	
1. サービスの概要、定員等	3
2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重	
3. 利用者の健康管理	4
4. 安全・衛生管理	
5. 職員の資質向上と人材育成の促進	
6. 処遇・ケアの充実	5
7. 記録と情報の共有化	
8. ホームページによる家族や地域への情報提供	
9. 町外福祉有償運送サービス	
10. その他	
11. 各種会議の開催	6
デイサービスセンター運営計画	7
1. サービスの概要、定員等	
2. 通所介護計画に基づくサービス提供	
3. 機能訓練	
4. 入浴	
5. 送迎	8
6. 給食	
7. 健康状態の確認	
8. 年間行事	
9. 衛生管理	9
居宅介護支援事業所運営計画	
1. サービスの概要、定員等	
2. 居宅サービス計画の作成	
3. 介護サービス計画作成からサービス開始まで	
平成28年度 行事・業務予定表	11
平成28年度 職場外研修等予定	12
平成28年度 職場内研修等予定	

基 本 理 念

「笑顔、安心、思いやり」

利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護を行います。

ビ ジ ョ ン

笑顔のある生活が送れるよう「こざくら荘を利用して幸せ」と思っただけの施設を目指します。

その人らしさを大切に利用者主体の介護を行い、職員が自分の家族も入れたいと思える施設を目指します。

ミ ッ シ ョ ン

「利用者や家族の方に信頼され、地域から必要とされる施設を目指します。

利用者の方が求めるものを理解し、それに応えるサービスを職員一人一人、又はチームとして実践し提供できる施設を目指します。

職 員 行 動 指 針

1. 常に笑顔を大切に、思いやりの心をもって、利用者の方の立場に立った介護を行います。
2. 明るい挨拶を行い、否定的な表現は避け、利用者の方の思いをくみ取ります。
3. 自分の行動に責任を持ち、改善を繰り返しながら事故のない介護を行います。
4. 仲間同士お互いに助け合い、学び合い、楽しい職場となるようチームワークを大切にし、後輩からは良き先輩として慕われ、上司からは信頼される職員となります。
5. 職員一人一人がこざくら荘で働いている事に誇りを持ち、自己研鑽に努め、向上し続けます。

．はじめに

こざくら荘は、高齢化の進展を背景に、幌延町の高齢者福祉の拠点として平成6年の開設から今年で23年目を迎えます。幌延町から補助をいただくことになり、こざくら荘としても、赤字対策として、職員の給与改定を行い昇給を抑えるとともに、稼働率の向上を図る等、できる限り支出を抑えて収入を増やす取り組みを行ってきました。28年度についても幌延町からの補助を受けることになりましたので、赤字対策を継続するとともに、地域の方々に信頼されるよう、新しい基本理念であるところの「笑顔、安心、思いやり」という、「利用者や家族の方がいつも笑顔で安心して頂ける、思いやりあふれる介護」を実践する施設を実現するために、職員の行動指針を浸透させ、特別養護老人ホームをはじめとした各事業所のサービスを利用していただく皆様方に対して、個人の尊厳を守り、個人の生き方を尊重した、質の高いサービスの提供を目指していきます。

．重点目標

- (1) 利用者の方への人権尊重を常とし、尊厳を守り、虐待を防止します。
- (2) 快適で豊かな生活が送れるよう家族の方々との連携を図りながら、利用者の方の立場に立った質の高いサービスを提供します。
- (3) 職員の接遇を含めた資質の向上を図り、人材を育成します。

．特別養護老人ホーム運営計画

(短期入所生活介護事業含む)

27年度の特養は10月までは入院者や退荘者が少なかったものの、その後は入院する方や退荘する方が多くなり、稼働率を伸ばすことが出来ず、26年度同様利用者の方の入れ替えが多い年となり、現在は定員に満たない状況となっています。また、短期入所についても、5月まで稼働率が高かったものの、その後は26年度

より低い稼働率になり、特養での退荘者が多くなった事から待機者で短期利用されていた方も入荘する方が多くなりこちらも低い稼働率となりました。今後も利用者の方の健康状況の変化をこまめにチェックし、病気等の早期発見ができるよう対応していきます。

1. サービスの概要、定員等

(1) 介護老人福祉施設

概要

介護保険制度で「要介護1~5」の認定を受け、常時介護を必要とし、家庭において適切な介護を受けることが困難な方に対して、食事・入浴・排泄等の日常生活全般に関する介護サービスを提供する。

定員

40名

現員

37名

平成28年3月18日現在

保険者		男性	女性	計	
幌延町		7	20	27	
豊富町		2	7	9	
名寄市		0	1	1	
計		9	28	37	
介護度	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5
	4	3	10	12	11
平均介護度		3.58	平均年齢 86.9歳 (64~105)		
待機者		2	(町内 1 ・町外 1)		

(2) 短期入所生活介護

概要

介護保険制度で「要支援1か2、要介護1~5」の認定を受けた方に対して、家族の精神的身体的負担を軽減するために、短期間施設を利用して食事や入浴等の生活サービスを提供する。

定員

8名

2. 基本的人権の保障と利用者の意思の尊重

- (1) 常に高齢者への尊敬の念を持ち、個人の尊厳に配慮したサービスの提供を行う。
- (2) 本人と家族の意向を尊重した介護計画(ケアプラン)を作成し、説明を行う。
- (3) 利用者一人一人の自己決定の機会を設けて、それに対応する。
- (4) 職員間での介護サービス情報の共有を行うとともに、報告・連絡・相談を徹底する。

3 . 利用者の健康管理

- (1) 健康状態をチェックして、日々の変化を把握する。
 - ・ 体温測定、脈拍測定、血圧測定、体重測定
 - ・ 早期発見、早期受診、早期治療
- (2) 嘱託医師による定期回診を実施する。
 - ・ 町立診療所医師による毎週木曜日の回診の実施
- (3) 施設内における感染症と食中毒の予防対策を推進する。
 - ・ インフルエンザワクチンの接種
 - ・ 肺炎球菌ワクチンの接種
 - ・ ノロウイルス等食中毒発生時の対応マニュアル研修の実施
 - ・ 施設内感染予防対策委員会の設置
 - ・ 食品の汚染防止

4 . 安全・衛生管理

- (1) インシデント及び事故報告の分析と情報共有
 - ・ 報告書の整備と事故防止会議の開催
 - ・ 誤薬事故防止の為にチェックの確実な実施
 - ・ 適切な処置と緊急時の対応
 - ・ 事故防止に対する意識の高揚
 - ・ サービス内容の点検と共有
- (2) 防災安全対策
 - ・ 避難訓練の実施 年 2 回
 - ・ 自然災害避難訓練 年 1 回
 - ・ 消防用設備点検 年 2 回
- (3) 衛生管理対策
 - ・ 施設内外の清掃の徹底
 - ・ 施設設備及び食品取扱並びに給水、汚物処理設備の点検
 - ・ 居室の清掃・消毒・防臭
 - ・ 地下タンク漏洩検査等

5 . 職員の資質向上と人材育成の促進

- (1) 職員研修の充実
 - ・ 年間研修計画の策定
 - ・ 職場内研修の開催
 - ・ 各老協研修、道協研修等の活用
 - ・ 先進的な他施設への実習研修の実施
 - ・ 研修後の報告
- (2) 専門資格取得の費用の助成
 - ・ 介護福祉士、社会福祉主事、介護支援専門員、社会福祉士等
- (3) 資格取得のための研修受講に対する義務免除

6 . 処遇・ケアの充実

- (1) 日常生活動作能力 (A D L) の維持・向上
 - ・ 食事、洗面、排泄等残存能力の維持・向上
 - ・ 嚥下体操による嚥下訓練
 - ・ 離床の促進 (昼夜逆転防止)
- (2) 日中活動の充実
 - ・ お楽しみ会やレクリエーション大会の実施
 - ・ 外出行事の実施

7 . 記録と情報の共有化

- ・ パソコンによる情報管理の共有化
- ・ パソコン記録による業務内容の改善

8 . 家族や地域への情報提供

- ・ ホームページを利用した行事の案内と利用者の方の最新情報の提供
- ・ 施設の情報を発信するこざくら荘広報誌の発行
- ・ 家族会総会での行事写真のスライド紹介等の担当者からの説明と家族の方からの要望への対応。

9 . 町外福祉有償運送サービス

- ・ こざくら荘が特養入荘利用者に実施しているサービスを、町民まで対象を広げて行う町外への通院移送サービス。
- ・ 対象者
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳をお持ちの方
介護保険法に規定する要介護認定 (要介護 1 ~ 5) を受けた方
地域ケア会議において、公共交通機関を一人で利用することが困難と判断された方

1 0 . その他

- ・ 専門機関との連携
福祉調整会議 (医療、社協、保健センター、役場等)
- ・ 看取り介護の実施
- ・ 家族交流の促進
外出・外泊の推奨
- ・ 地域との交流・触れ合い
ボランティア活動の推進
体験学習の積極的受け入れ
- ・ 楽しい食事の提供
衛生的で安全な食事の提供
栄養や健康面に配慮した、食べやすい食事・喜ばれる食事の提供

1 1 . 各種会議等の開催

- ・給食会議
- ・こざくら運営会議
- ・職員全体会議
- ・ケア会議
- ・係会議
- ・事故防止会議
- ・ケース会議
- ・身体拘束改善委員会
- ・感染対策委員会
- ・接遇委員会
- ・施設内研修委員会
- ・プロジェクト委員会
- ・入居判定委員会

．デイサービスセンター運営計画

27年度のデイサービスは、問寒別地域の利用者の方々の利用回数を、これまでの週2回から3回へ変更したところ、利用を希望される方が多く、結果的に月曜日、火曜日、水曜日、金曜日の週4回と利用回数が増回したことや、幌延市街地の利用者数も伸びたこと、また、努めて祝日営業を実施したこと等から、介護報酬が大きく減額されたにもかかわらず、結果的に介護報酬の大幅な増収につながりました。

28年度はこれまでの小規模から通常規模に変更になる事から、収入が落ちることが予想されますが、これまで以上に利用者の方々に当事業所を利用して頂けるように、これまで基本的に休日としていた祝日を、年末年始以外は営業する事として利用者へのサービスを充実させるとともに、介護報酬の増収に努めてまいります。

1．サービスの概要、定員等

概 要

介護保険制度で「要支援1か2、要介護1～5」の認定を受けて家庭で暮らしている方を対象とし、利用者の身体・精神機能の維持と向上、また生活の質を高めるとともに、家族の精神的・身体的負担を軽減するために施設に通ってもらい介護サービスを提供する。

定 員

20名（月～金曜日）

2．通所介護計画に基づくサービス提供

ケアプランに基づいた適正な通所介護計画を作成し、利用者及び家族の意向と状況把握に努め、全ての利用者がより良い在宅生活を継続できるよう支援します。

3．機能訓練

（1）日常動作訓練

利用者個人の有する能力・可能性を尊重し、一人一人の個別性を尊重した自立支援を目指しサービス提供を行います。

- ・移動～歩行の見守り、適切な歩行器具の紹介、車椅子操作の指導及び介助
- ・排泄～トイレ動作の訓練、見守り、介助、声かけ誘導
- ・その他必要な身体の介護

（2）アクティビティ

- ・レクリエーション、創作、行事等活動

（3）集団リハビリテーション

4．入 浴

利用者が希望する場合、入浴サービスを実施する。入浴にあたっては、

利用者の前回の入浴後の状況、血圧の平常値、疲労感等健康状態をチェックし、入浴に差し支えないか判断する。なお、判断においては、本人の意思の確認、家族の同意を得ることも考慮する。

- ・一般浴、リフト浴
- ・入浴に係るその他の介護
衣類着脱、身体の清拭、洗髪・洗身、浴室内外の移動、浴槽の出入り等

5 . 送 迎

利用者個人の心身状態及び地理的状況等を考慮した送迎車両・送迎ルートを設定し、無理のない送迎サービスを提供します。また、安全第一を念頭に置いた走行、及び車両の定期的な点検・整備を行い利用者の安全確保に細心の注意を払うとともに、車両内外の清掃を徹底し、利用者が快適に乗車できるよう努めます。

6 . 給 食

利用者個人の状態及び嗜好を把握し調理形態の検討を行い、栄養面・食事制限等に配慮しながらも、利用者が食に喜びを感じられるような食事サービスを提供します。なによりおいしく、楽しく召し上がっていただくことを基本に援助を行います。

- ・食事介助（食事状況の見守り）
- ・嚥下状態及び食事摂取量の観察
- ・嚥下体操による嚥下訓練

7 . 健康状態の確認

利用者の健康状態を観察・把握し健康管理及び健康指導に努め、異常の早期発見・早期対応に努めます。緊急時は家族及び主治医との連携による迅速かつ最善の対応に努めます。また、感染症予防のための適切な対応及び対策の徹底を図ります。

(1) 健康チェック

顔色・表情・言動などの変化を注意深く観察し、その日の入浴や活動に差し支えないか判断する。

- ・体温、脈拍、血圧測定、状態観察

(2) 健康相談

利用者とは日頃から積極的にコミュニケーションを図り状態把握に努め、観察経過を明らかにしておく。

8 . 年間行事

暖かい時期には、散歩等進んで戸外に出かけ、行動範囲を広げられるよう取り組むとともに、季節にあった行事を積極的に実施する。

9 . 衛生管理

浴室の清掃の徹底と検査

- ・ デイサービス循環式浴槽の配管洗浄とレジオネラ検査

． 居宅介護支援事業所運営計画

27年度は、2月末で前年度よりも38名多い343名の利用者数の方々が当事業所を利用されました。しかし、町内には独居で65歳以上の高齢者の方が170名以上生活されていて、夫婦ともに65歳以上の高齢者世帯も多いことから、今後も介護サービスを利用する方は増えていくことが考えられます。28年度についても、引続き利用者の方々が居宅において、日常生活を営むために必要な居宅サービスが適切に受けられるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、利用者の皆様や、ご家族の皆様が満足していただけるよう、幌延町の地域包括支援事業所とも協力しながらサービス提供事業者との連絡調整等を行なっていきます。

1 . サービスの概要、定員等

概 要

介護保険制度で「要介護1～5」の認定を受けて家庭で暮らしている方を対象とし、介護度に合わせた、利用可能なサービス等の紹介やサービス間の調整、各種申請の代行、各支援サービスにかかる費用の計算や請求等をご利用者やご家族の代わりに行います。

契約者定員

35名

2 . 居宅サービス計画の作成

介護支援専門員は、利用者の希望とアセスメントの結果による専門的見地にもとづき、家族の希望と地域のサービス提供体制をふまえ、居宅サービス計画の原案を作成します。原案には、利用者・家族の生活に対する意向、総合的な援助の方針や生活全般の解決すべき課題を記載し、サービス提供により利用者が到達しようとする長期的・短期的な目標と達成時期を明確に盛り込みます。

3 . 介護サービス計画作成からサービス開始まで

(1) 課題分析の実施

利用者の日常生活上の能力、すでに受けているサービス、介護者の状況等の環境等の評価を通じて問題点を明らかにし、自立した日常生活を営むことができるように支援するうえで解決すべき課題を、適切な方法で把握する。

解決すべき課題の把握（アセスメント）に当たっては、利用者の居宅を

訪問し、利用者・家族に面接して行う。

(2) 居宅サービス計画原案の作成

利用者の希望・アセスメント結果に基づき、家族の希望・地域サービスの提供体制を勘案して、解決すべき課題に対応するための最も適切なサービスの組み合わせを検討し、サービスの目標・達成時期、内容・利用料等を記載して作成する。

(3) サービス担当者会議等による専門的意見の聴取

原則として、サービス担当者会議により、利用者の状況等に関する情報を担当者で共有するとともに、居宅サービス計画原案について専門的見地からの意見をもとめる。(やむを得ない理由がある場合は、照会等によって意見をもとめる)

(4) 居宅サービス計画の説明および同意

原案での各サービスの保険対象・対象外を区分したうえで、内容を利用者・家族に説明し、文書により利用者の同意を得る。

(5) 居宅サービス計画

同意を得た居宅サービス計画を利用者・担当者に交付する。(担当者に対しては、計画の趣旨・内容を説明する)

(6) 実施状況の把握

計画の実施状況の把握(利用者についての継続的なアセスメントを含む)を行い、必要に応じて計画の変更や事業者等との連絡調整等を行う。

実施状況の把握(モニタリング)に当たっては、利用者・家族や事業者等との連絡を継続的に行う。利用者側に特に事情のない限り、少なくとも月1回は利用者の居宅を訪問して面接するとともに、1月に1回はモニタリングの結果を記録する。

(7) 計画の変更についての専門的意見の聴取

更新認定や変更認定の場合、原則としてサービス担当者会議により計画変更の必要性について専門的見地からの意見をもとめる。(やむを得ない理由がある場合は照会等により意見をもとめる)

(8) 居宅サービス計画の変更

変更にあっても、作成時と同様の一連の業務を行う。

平成28年度 行事・業務予定表

月	特 養 ・ 短 期 入 所		デ イ		居宅介護支援事業 業務予定	職員関連予定	施設管理予定
	行事予定	看護予定	行事・看護予定				
4月	誕生会(夕食時)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 こども園交流会 町立図書館見学 (本とDVD)	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	・毎月実施 こざくら運営会議 給食会議 職員全体会議 ケア会議	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)	
5月	誕生会(夕食時) ショッピング(外出)	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 桜見学 (天塩運動公園)	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	事故防止会議 福祉調整会議 ・毎月2回実施 ケース会議	各車輛点検整備	
6月	誕生会(夕食時) 施設内レレ-ション大会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練 施設内レレ-ション大会	バイタルチェック 体重測定 誕生会 施設内レレ-ション大会 運動会練習見学/幌小 稚内ショッピング	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	・随時開催 係会議 感染対策委員会 身体拘束改善委員会	各車輛点検整備 ガラス清掃 洗車(随時)	
7月	誕生会(夕食時) 昼食会(外食)	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練 健康診断	バイタルチェック 体重測定 誕生会 天塩町祭典見学	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	(4月、7月、 10月、3月 避難訓練 (5月、9月、 10月))	各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検	
8月	誕生会(夕食時) 夏まつり 荘外昼食会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 屋外昼食会(天塩町) 焼肉昼食会(裏庭)	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録		各車輛点検整備 洗車(随時)	
9月	誕生会(夕食時) 長寿祭り(町主催) 敬老会	バイタルチェック 体重測定 日光浴促進 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 敬老会 (喜寿、米寿のお祝い)	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	職員健康診断 防災避難訓練 (第一水曜日)	各車輛点検整備	
10月	誕生会(夕食時) お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 健康診断 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 お楽しみ会 収穫祭(デザートB) 学芸会練習見学/幌小	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	避難訓練 身体拘束改善委員会	各車輛点検整備 ナースコール点検 洗車(随時)	
11月	誕生会(夕食時) お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 インフルエンザ 予防接種 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 お楽しみ会 お遊戯会練習見学 (認定こども園)	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	職員インフルエンザ 予防接種	各車輛点検整備 荘内ワックス掛け	
12月	誕生会(夕食時) 餅つき忘年会 クリスマス会 お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 お楽しみ会 忘年会 餅つき ゆず湯週間	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録		各車輛点検整備 洗車(随時) 荘内ワックス掛け 大掃除	
1月	誕生会(夕食時) 新年会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 新年会	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録		各車輛点検整備 ナースコール点検 消防用設備点検	
2月	誕生会(夕食時) 節分	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 節分	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録		各車輛点検整備	
3月	誕生会(夕食時) お楽しみ会	バイタルチェック 体重測定 日常動作訓練	バイタルチェック 体重測定 誕生会 桃の節句	サビ`ス担当者会議 居宅訪問 Eレタリング`結果記録	介護員健康診断 身体拘束改善委員会	各車輛点検整備	

平成28年度 職場外研修等予定

【法人役員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道社協	法人役員専門研修会(施設)	札幌市	12月	10名

【施設長】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協定期総会	旭川市	5月	1名
道北老施協	道北老施協施設長研修会	旭川市	10月	1名
宗谷老施協	宗谷老施協定期総会	稚内市	5月	1名
宗谷老施協	経営研修会	未定	未定	1名
宗谷総合振興局	集団指導	稚内市	9月	2名
民間講座	人材育成関係	未定	未定	1名

【事務員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協事務職員研修会	枝幸町	未定	1名
民間共済会	業務説明会	旭川市	未定	1名
吉岡経営センター	会計セミナー	未定	未定	2名

【生活相談員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協生活相談員・ケアマネジャー研修会	苫前町	未定	1名
道社協	施設相談員専門研修A	札幌	未定	1名
民間講座	人材育成関係	未定	未定	1名
北海道福祉サービス運営適正化委員会	苦情解決システム研修会	札幌	未定	1名
	施設実習研修	未定	未定	2名

【介護支援専門員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
南宗谷ケア連絡協議会	南宗谷ケア連絡協議会定期総会	未定	5月	1名
南宗谷ケア連絡協議会	介護支援専門員等研修会	未定	11月	2名
北海道介護支援専門員協会	第10回全国大会 in 北海道	札幌市	10月	1名

【看護師】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協看護職員研修会	旭川市	未定	1名

【介護員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
道北老施協	道北老施協介護職員研修会	鷹栖町	未定	1名
道北老施協	道北老施協介護職員初任者研修会	名寄市	7月	2名
道社協	介護職員専門研修(指導の立場)	旭川	10月	1名
道社協	介護職員等痰吸引等研修会	旭川	6月	1名
道社協	認知症介護実践研修	札幌	未定	1名
宗谷老施協	居宅サービス研修会	未定	未定	1名
宗谷老施協	サービス向上・スキルアップ研修会	未定	未定	1名
民間共済会	接遇講習会	旭川	未定	2名
介護サービス向上推進委員会	レクリエーション実践研修	未定	未定	1名
民間講座	安全な介護(基本・応用・入浴編)	未定	未定	1名
民間介護員講座	介護事故防止研修会	札幌市	未定	1名
民間介護員講座	介護記録研修会	札幌市	未定	1名

【栄養士・調理員】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
北海道栄養士会	宗谷支部春期研修会	稚内市	5月	1名
北海道栄養士会	宗谷支部研修会	稚内市	未定	1名
稚内保健所	調理従事者研修会	稚内市	未定	1名
道北老施協	道北老施協栄養士・調理員研修会	富良野市	未定	2名

【安全運転管理者】

主催	研修名又は研修内容	開催地	時期	人員
安全運転管理者協会	安全運転管理者等講習会	天塩町	5月	1名

平成28年度 職場内研修等予定

研修名又は研修内容	研修内容	場所	時期	人員
感染症実技研修会	手洗い方法等	荘内	5,10月	全職員
感染症実技研修会	感染症嘔吐処理実習	荘内	6,11月	全職員
介護研修	未定	荘内	未定	全職員
介護研修	未定	荘内	未定	全職員
介護研修	未定	荘内	未定	全職員